

大会名 Competition	第47回東北中学バスケットボール大会 【男子準決勝】			
NO. A-2	Year	Month	Day	Time
	2017	年 8	月 10	日 10 : 20
場所 Place	CNAアリーナ★あきた			

秋田県中学校体育連盟
秋田県バスケットボール協会

チームA		チームB
津軽	(14 1st 12)	石鳥谷
66	(17 2nd 11)	50
○	(17 3rd 12)	●
	(18 4th 15)	
	／ OT ／	

主審:Referee 谷地 温 秋田県
副審:Umpire 五十嵐 清隆 福島県
テーブルオフィシャル:Table officials 秋田市立土崎中学校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	一戸 啓吾	CAP	18	2	6	0	3	4	×	佐藤 歩	CAP	13	1	5	0	0
5	×	佐藤 星来		23	0	8	7	0	5	×	川原 央也		19	1	6	4	4
6	×	工藤 蒼士		5	1	1	0	2	6	×	勝山 耕太		2	0	1	0	5
7	×	平澤 遥斗		0	0	0	0	4	7	×	細川 昂誠		7	0	1	5	0
8	×	安田 宏志		9	0	2	5	1	8	／	前川 竜輝		0	0	0	0	5
9	／	坂本 声		3	0	1	1	2	9	×	木村 彰吾		6	2	0	0	2
10		阿保 雄義		-	-	-	-	-	10	／	晴山 紘大		0	0	0	0	0
11	／	三上 魁士		8	0	4	0	0	11		佐賀 駿磨		-	-	-	-	-
12		佐藤 礼将		-	-	-	-	-	12		坂井 悠		-	-	-	-	-
13		三浦 零矢		-	-	-	-	-	13		小松 宏夢		-	-	-	-	-
14		木村 真輝		-	-	-	-	-	14		田村 斗哉		-	-	-	-	-
15		竹内 凜		-	-	-	-	-	15	／	伊東 龍輝		3	0	1	1	0
16		倉水 亮輔		-	-	-	-	-	16		金澤 我羽		-	-	-	-	-
17		古川 玲史		-	-	-	-	-	17		佐藤 走		-	-	-	-	-
18		今 和希		-	-	-	-	-	18		田中 競		-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-					-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-					-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-					-	-	-	-	-
監督		平川 優希							監督		菅野 友博						
コーチ		小野 寿昭							コーチ		関 秀哉						
合計				66	3	22	13	12	合計				50	4	14	10	16

※×:スター 〃:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

全国大会を賭けた男子準決勝。第1Q、両校ともハーフコートのマンツーマンDefでスタート。津軽は#4一戸のミドルシュートで先制するも、石鳥谷は#9木村の3Pですぐさま逆転。その後も一進一退の展開が続く。津軽#4一戸が3Pを沈めると石鳥谷も#9木村が入れ返す。第1Q終了間際に津軽#5佐藤星来のドライブが決まり、津軽が14-12と2点リードして終了。

第2Q、津軽は#4一戸と#5佐藤を中心に攻撃を展開。石鳥谷も#5川原がリバウンドシュートや3Pで応戦する。残り5分、なかなかリードを奪えない石鳥谷は1回目のタイムアウトを請求するも津軽の堅守に苦しむ。一方で追加点を奪えない津軽も残り3分で1回目のタイムアウト。その後じりじりと点差を引き離し#6工藤の3Pもあって一時は10点差以上をつけるも、石鳥谷#5川原、#4佐藤歩が第2Q終了間際に連続得点をし、津軽が31-23と8点リードして前半を終える。

第3Q、津軽は#5佐藤がリバウンドや1on1に躍動し着実に加点していく。石鳥谷も#4佐藤歩のドライブで得点し粘りを見せる。津軽は4回目のファウルをしたので#7平澤、疲れの見える#5佐藤をベンチに下げた後も、#11三上のポストプレイや#9坂本の速攻など加点。石鳥谷も速い展開から#4佐藤歩や#5川原が加点した。津軽が48-35と13点リードして終了。

第4Q、津軽#4小野に連続得点を許した石鳥谷は、残り7分で後半1回目のタイムアウト。オールコートDefでプレッシャーを与えるも、すばやくボールを展開する津軽はゴール下にボールを集め、#11三上や#6工藤がシュートを確実に沈めていく。残り4分で2回目のタイムアウトを請求した石鳥谷は、さらに激しいDefを見せ、速攻や3Pを果敢に試みるも流れは変わらない。終始ゲームの流れとリードを守りきった津軽が66-50で勝利した。

最後まであきらめずルーズボールへ飛び込む石鳥谷の姿勢に拍手を贈るとともに、津軽の全国での活躍を期待したい。

文責 【 越前谷 健 】